様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道175号 西脇北バイパス
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業:費用便益比(B/C)=1.5 (経済的純現在価値(B-C)=181億円、経済的内部収益率(EIRR)=6.1%) 残事業:費用便益比(B/C)=2.0 (経済的純現在価値(B-C)=271億円、経済的内部収益率(EIRR)=8.4%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

i	政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	ティの確保 国営学の年間連進場と時間なび判決を		区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間(現況): 60,981万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 373万人・時間/年 (45,308万人・時間/年→44,934万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について: (該当区間名=国道175号(H17センサス区間番号:1082,1083) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間:63,6万人・時間/年(H18値) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率:9割削減	
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間(上戸田地区)、改善見込み(旅行速度13km/h→47km/h)	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される		
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	利便性向上が見込まれるバス路線 神姫バス	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる			
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支 援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha 以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道 (A'路線) としての位置づけ有り	
		■ 地域高規格道路の位置づけあり	東播丹波連絡道路
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	国道 1 7 5 号は東播磨地方生活圏の中心都市である西脇市への主要ルートである。
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	加東市 (滝野社IC) ~西脇市 (黒田庄地域総合事務所) の走行時間、改善見込み (21分→13分)
	固性ある地域の ド成 -	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	関連する計画・構想等の名称等 北はりまハイランド構想
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	日本へそ公園等
		□ 特別立法に基づく事業である	
		□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業 である	
	歩行者・自転車 のための生活空 間の形成	全性の向上が期待できる	
		□ 交通パリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通パリアフリー法に基づく重点整 備地区における特定経路を形成する区間が新たにパリアフリー化される	
	無電柱化による 美しい町並みの 形成		
		□ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心でき るくらしの確保	□ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

	I + A / // >==		
3. 安全	安全な生活環境 の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交口 通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置 ■ づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	第1次緊急輸送路として位置づけられている国道175号の機能強化
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	一般国道175号、代替えする区間(西脇市下戸田~同市黒田庄町大伏)
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する (A'路線としての位置づけがある場合)	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	C O 2排出削減量: 37, 236t/年
	生活環境の改 善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等): (国道175号下戸田~大伏) 排出削減量:16t/年、排出削減率:3割削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):(国道175号下戸田~大伏) 排出削減量:1.6t/年、排出削減率:3割削減
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	
	•		

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道175号	西脇北BP	∟=5.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
27, 900	4	近畿地方整備局

①費用

	改築費	維持修繕費	合 計
基 準 年		平成 19 年	
単純合計	383億円	95億円	478億円
うち残事業分	297億円	95億円	392億円
基準年における 現在価値(C)	329億円	32億円	360億円
うち残事業分	238億円	32億円	270億円

2 便 益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益				
基 準 年		平成 19 年				
供 用 年		平成 30 年				
単年便益 (初年便益)	40億円	1億円	0億円	42億円		
基準年における 現在価値(B)	518億円	17億円	6億円	541億円		
うち残事業分	518億円	17億円	6億円	541億円		

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.5
費用便益比 (残事業)	2. 0

注)費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 (残事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	27, 900	±10%	1.8~2.2
事業費	383億円	±10%	1.8~2.2
事業期間	10年	±2年	2.0~2.1
割引率	4 %	± 1 %	1.7~2.4

様式記入上の留意点

- 1. 基準年は評価実施年度とする。残事業分は評価実施年度の翌年度以降分を計上。
- 2. 費用及び便益額は整数止(費用・便益の額によって小数点以下2桁)とする。
- 3. 費用便益比は小数点以下1桁とする。 4. 単年便益(初年便益)は4月1日供用を前提として算出

交通状況の変化

事業名:西脇北バイパス(事業全体・残事業)

(推計時点 H42年)

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路 [バイパス等]		交通量	[台/日]	0	21, 400
		走行時間	[分]	0	5
5. 2km		走行時間費用	[億円/年]	0. 00	28. 63
	現道	交通量	[台/日]	19, 700	15, 400
	(国道175号)	走行時間	[分]	7	7
	: 5.5km	走行時間費用	[億円/年]	37. 84	25. 46
	黒田庄多 井田線	交通量	[台/日]	11, 700	2, 100
②主な周 辺道路		走行時間	[分]	14	14
	: 7.6km	走行時間費用	[億円/年]	39. 70	6. 61
	郷の瀬	交通量	[台/日]	14, 500	9, 400
	野村線	走行時間	[分]	7	7
	: 3.4km	走行時間費用	[億円/年]	23. 69	14. 96
③その他道路合計: 52,237.8km		走行時間費用	[億円/年]	111635. 14	111621. 30

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)		
合計:52,259.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	111736. 37	111696. 96	39. 41		

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

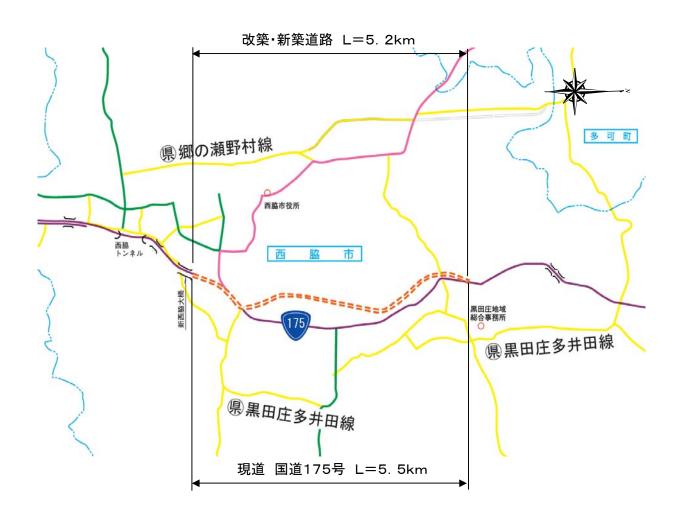
※1:交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2: 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3: 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4: 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3~5路線程度以内で記載する。

【 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)】



費用便益分析の条件

事業名: 西脇北バイパス

(2)

		チェック欄	
	算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	
	井山、一ユノル	(十成13年8月 国工文通省 追路局 都川・地域歪禰局) その他	П
		分析対象期間	40年間
4	分析の基本的事項	社会的割引率	4%
ĺ	2 1/1 e2 Tr 1 / 12 3 / 20	基準年次	H19年
	交通流の	1時点のみ推計	■ (H42)
	推計時点	複数時点での推計	
	14=1 o.11:20	整備の有無それぞれで交通流を推計	
	推計の状況	整備の有無のいずれかのみ推計	□有□無
		道路交通センサスをベースとした自動車OD表	_
	14-51 r - mr !	(三段階推定法)	
	推計に用いた OD表	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表	
		(四段階推定法)	
		その他()	
交	開発交通量の 考慮	無	
通		有	
流		考慮した開発交通量(トリップ数)	()台トリップ/日
推 計		有の場合のみ考慮した理由を記載	
		Q-V式を用いた配分	
		転換率式を用いた配分	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	
	配分交通量の	簡易手法	
	推計手法	小規模事業である	
		場合 山間部海岸部で併行道路が少ない	
		その他()	
		その他(Q-V式と転換率式の組合せによる配分)	
		各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け	
		して設定	<u> </u>
	速度設定の 考え方	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	. 	最終配分の速度	
		採用理由を記載	
		その他()	

\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	/		-7.0		L IB□
		1	項目	チェ	ック欄
		考慮しない			
		考慮する			
	_		面的に考慮		
	休日交通の		対象路線のみ考慮		
(日本の) </td <td>影響</td> <td>考慮する</td> <td>採用した休日係数</td> <td>(</td> <td></td>	影響	考慮する	採用した休日係数	(
		場合のみ	休日係数を考慮した理由および採用した休	日係数の考え方を記載	,
	ナスオサ コ の	ᄑᅷᅥᄃᄯᅁ	 	<u> </u>	
	交通流推計の 時点以外の		月12日付け事務連絡に基づく設定		
	時点以外の 便益の算定	その他	,		
_	<u> </u>	* = = * * * *) 		_
			ボマニュアルの値を使用 <u></u>		<u> </u>
	車種別時間	独自に設定し			
	価値原単位	算出根拠を添	1寸 9 ること		
算					
定	車種別走行	費用便益分	折マニュアルの値を使用		
		独自に設定し	た値を使用		
	経費原単位	算出根拠を添	付すること		
	交通事故減少	中央分離帯の			
	便益算定		の有無を考慮しない		
		考慮しない	の日末で方法しない		
	時間短縮·費用減 少·事故減少以外	考慮する			-
		方 思 9 る (考慮の場合、			
	の便益	(1),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
	- N				
	その他				
		1			
		詳細事業計画	画による値を採用		
	事業費	標準投資パク	ターンを採用		
費		その他()	
用		費用便益分	折マニュアルの値を使用		
	維持管理費		実績値より設定		
		その他()	
	雪寒費		とは寒冷地域である	,	
~	その他	1月 1 2 2 3 5 7			
1	ころ 出				
4.		への質点にも	ナっての眼野上がちわげ 司法		
	上記のほか、ロイ	しの昇足に必	たっての問題点があれば、記述。		
					
					
					
l					
•					

費用の現在価値算定表

箇所名:一般国道175号 西脇北BP

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含まなし

	採用単価の根拠 一般国道(直轄)											
	単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円									
BP	0.27	5.2	1.40									
側道	0.27	3.6	0.97									

			側道		3.6	
		割戻率	事業費		維持修繕	
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-21年目	H 9	1.4802	0.22	0.32		
−20年目	H 10	1.4233	2.67	3.80		
−19年目	H 11	1.3686	0.46	0.63		
-18年目	H 12	1.3159	4.50	5.92		
-17年目	H 13	1.2653	4.74	5.99		
−16年目	H 14	1.2167	9.70	11.80		
-15年目	H 15	1.1699	8.49	9.93		
-14年目	H 16	1.1249	11.95	13.44		
-13年目	H 17	1.0816	11.51	12.45		
-12年目	H 18	1.0400	17.79	18.50		
-11年目	H 19	1.0000	14.18	14.18		
-10年目	H 20	0.9615	29.68	28.53		
-9年目	H 21	0.9246	29.68	27.44		
-8年目	H 22	0.8890	29.68	26.38		
-7年目	H 23	0.8548	29.68	25.37		
-6年目	H 24	0.8219	29.68	24.39		
-5年目	H 25	0.7903	29.68	23.45		
	H 26	0.7599	29.68	22.55		
-3年目	H 27	0.7399	29.68	21.69		
-2年目	H 28	0.7026	29.68	20.85		
-1年目	H 29	0.7026	29.06	20.65		
世界 世界開始年次		0.6736	29.74	20.10	0.00	1 5 4
	H 30				2.38	1.54
1年目	H 31	0.6246			2.38	1.48
2年目	H 32	0.6006			2.38	1.43
3年目	H 33	0.5775			2.38	1.37
4年目	H 34	0.5553			2.38	1.32
5年目	H 35	0.5339			2.38	1.27
6年目	H 36	0.5134			2.38	1.22
7年目	H 37	0.4936			2.38	1.17
8年目	H 38	0.4746			2.38	1.13
9年目	H 39	0.4564			2.38	1.08
10年目	H 40	0.4388			2.38	1.04
11年目	H 41	0.4220			2.38	1.00
12年目	H 42	0.4057			2.38	0.96
13年目	H 43	0.3901			2.38	0.93
14年目	H 44	0.3751			2.38	0.89
15年目	H 45	0.3607			2.38	0.86
16年目	H 46	0.3468			2.38	0.82
17年目	H 47	0.3335			2.38	0.79
18年目	H 48	0.3207			2.38	0.76
19年目	H 49	0.3083			2.38	0.73
20年目	H 50	0.2965			2.38	0.70
21年目	H 51	0.2851			2.38	0.68
22年目	H 52	0.2741			2.38	0.65
23年目	H 53	0.2636			2.38	0.63
24年目	H 54	0.2534			2.38	0.60
25年目	H 55	0.2437			2.38	0.58
26年目	H 56	0.2343			2.38	0.56
27年目	H 57	0.2253			2.38	0.54
28年目	H 58	0.2166			2.38	0.51
29年目	H 59	0.2083			2.38	0.49
30年目	H 60	0.2003			2.38	0.49
31年目	H 61	0.1926			2.38	0.46
32年目		0.1920			2.38	0.44
33年目	H 63	0.1780			2.38	0.42
34年目	H 64	0.1712			2.38	0.41
35年目	H 65	0.1646			2.38	0.39
36年目	H 66	0.1583			2.38	0.38
37年目	H 67	0.1522			2.38	0.36
38年目	H 68	0.1463	<u>.</u>		2.38	0.35
39年目	H 69	0.1407	-63.74	-8.97	2.38	0.33
合 計			319.30	328.74	95.04	31.75

単純事業費計 383.04 95.04

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名:一般国道175号 西脇北BP

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含まなし

	採用単価の根拠	一般国道(直轄)
	単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円
BP	0.27	5.2	1.40
側道	0.27	3.6	0.97

			側道		3.6	
		割戻率	事業費		維持修繕	
年次	年度		単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-21年目	H 9	1.4802				
-20年目	H 10	1.4233				
-19年目	H 11	1.3686				
-18年目	H 12	1.3159				
-17年目	H 13	1.2653				
−16年目	H 14	1.2167				
-15年目	H 15	1.1699				
-14年目	H 16	1.1249				
-13年目	H 17	1.0816				
-12年目	H 18	1.0400				
-11年目	H 19	1.0000				
-10年目	H 20	0.9615	29.68	28.53		
-9年目	H 21	0.9246	29.68	27.44		
-8年目	H 22	0.8890	29.68	26.38		
-7年目	H 23	0.8548	29.68	25.37		
-6年目	H 24	0.8219	29.68	24.39		
-5年目	H 25	0.7903	29.68	23.45		
-4年目	H 26	0.7599	29.68	22.55		
-3年目	H 27	0.7399	29.68	21.69		
-2年目	H 28	0.7026	29.68	20.85		
-1年目	H 29	0.7026	29.06	20.65		
供用開始年次			29.74	20.10	0.00	1 5 4
	H 30	0.6496			2.38	1.54
1年目	H 31	0.6246			2.38	1.48
2年目	H 32	0.6006			2.38	1.43
3年目	H 33	0.5775			2.38	1.37
4年目	H 34	0.5553			2.38	1.32
5年目	H 35	0.5339			2.38	1.27
6年目	H 36	0.5134			2.38	1.22
7年目	H 37	0.4936			2.38	1.17
8年目	H 38	0.4746			2.38	1.13
9年目	H 39	0.4564			2.38	1.08
10年目	H 40	0.4388			2.38	1.04
11年目	H 41	0.4220			2.38	1.00
12年目	H 42	0.4057			2.38	0.96
13年目	H 43	0.3901			2.38	0.93
14年目	H 44	0.3751			2.38	0.89
15年目	H 45	0.3607			2.38	0.86
16年目	H 46	0.3468			2.38	0.82
17年目	H 47	0.3335			2.38	0.79
18年目	H 48	0.3207			2.38	0.76
19年目	H 49	0.3083			2.38	0.73
20年目	H 50	0.2965			2.38	0.70
21年目	H 51	0.2851			2.38	0.68
22年目	H 52	0.2741			2.38	0.65
23年目	H 53	0.2636			2.38	0.63
24年目	H 54	0.2534			2.38	0.60
25年目	H 55	0.2437			2.38	0.58
26年目	H 56	0.2343			2.38	0.56
27年目	H 57	0.2253			2.38	0.54
28年目	H 58	0.2166			2.38	0.51
29年目	H 59	0.2083			2.38	0.49
30年目	H 60	0.2003			2.38	0.49
31年目	H 61	0.1926			2.38	0.46
32年目		0.1920			2.38	0.44
33年目	H 63	0.1780			2.38	0.42
34年目	H 64	0.1712			2.38	0.41
35年目	H 65	0.1646			2.38	0.39
36年目	H 66	0.1583			2.38	0.38
37年目	H 67	0.1522			2.38	0.36
38年目	H 68	0.1463	,		2.38	0.35
39年目	H 69	0.1407	-18.22	-2.56	2.38	0.33
合 計			278.62	238.19	95.04	31.75

単純事業費計 296.84 95.04

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、 必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

B様式-5 走行時間短縮便益の現在価値算定表

笛所名·西臨北RP

<u> 走打時</u> 時	f間短縮使益の現在価値算定表																				
						走行時間便益						走行経費便益						事故減少便益		合 計	
年次		年度 総走行台キロの年次別伸び率			割引率			(億	円)					(億	円)			(億	円)		(円)
	(基準年)		<u> 総臨海ブロッ</u>		(4)	* m +		.I. #II 15 ##	※マルル	♠ =1	現在価値	4 m ±		.i. #ii 15 ## 1	***・マイヒル	② 計	現在価値	(3)	現在価値	便益合計	
供用即拉左次	H 19		貨物車類		(A)	乗用車	バス		普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	バス	小型貨物		0	(A) × ②)	③×(A)	(1)~(3)	割戻率4%
供用開始年次 1年目	H 30 H 31	1.00558 1.00555	0.99792 0.99792	1.00325	0.6496 0.6246	23.06 23.19	1.32 1.33	3.69 3.68	11.66 11.63	39.73 39.83	25.81 24.88	0.19 0.19	-0.01 -0.01	0.00	1.14 1.13	1.30 1.30	0.85 0.81	0.48 0.48		41.51 41.61	26.96 25.99
	H 32	1.00058	0.99792		0.6246	23.19	1.33	3.68	11.63	39.83	23.98	0.19	-0.01	0.00	1.13	1.30	0.81	0.48		41.72	
2年目 3年目	H 33	1.00058		0.99909	0.6006	23.32	1.34	3.66	11.56	39.88	23.98	0.19	-0.01	0.00	1.13	1.30	0.78	0.48		41.72	
4年目	H 34	1.00058		0.99909	0.5775	23.34	1.34	3.64	11.50	39.88	23.03	0.19	-0.01 -0.01	0.00	1.13	1.29	0.73	0.48		41.60	
5年目	H 35	1.00058		0.99909	0.5339	23.34	1.34	3.63	11.45	39.83	21.24	0.19	-0.01 -0.01	0.00	1.12	1.29	0.72	0.48		41.50	
6年目	H 36	1.00058		0.99909	0.5339	23.37	1.34	3.61	11.40	39.78	20.39	0.19	-0.01	0.00	1.12	1.29	0.69	0.48		41.48	
7年目	H 37	1.00058		0.99909	0.4936	23.39	1.34	3.59	11.40	39.67	19.58	0.19	-0.01	0.00	1.11	1.28	0.63	0.48		41.43	20.45
8年目	H 38	1.00058		0.99908	0.4936	23.40	1.34	3.58	11.30	39.62	18.80	0.19	-0.01 -0.01	0.00	1.11	1.20	0.60	0.48		41.43	
9年目	H 39	1.00058	0.99549		0.4746	23.40	1.34	3.56	11.25	39.57	18.06	0.19	-0.01	0.00	1.10	1.27	0.60	0.48		41.31	18.85
10年目	H 40	1.00058	0.99545		0.4388	23.43	1.34	3.55	11.20	39.51	17.34	0.19	-0.01	0.00	1.09	1.27	0.55	0.48		41.25	
11年目	H 41	1.00058	0.99543		0.4388	23.44	1.34	3.53	11.15	39.46	16.65	0.19	-0.01	0.00	1.09	1.26	0.53	0.48		41.19	
12年目	H 42	0.99657	0.99525		0.4220	23.45	1.34	3.51	11.10	39.41	15.99	0.19	-0.01	0.00	1.08	1.25	0.51	0.48		41.14	16.69
13年目	H 43	0.99656		0.99617	0.4037	23.43	1.34	3.50	11.05	39.25	15.31	0.19	-0.01	0.00	1.08	1.25	0.49	0.48		40.97	15.98
14年目	H 44	0.99655	0.99520		0.3751	23.29	1.33	3.48	10.99	39.10	14.67	0.19	-0.01	0.00	1.03	1.24	0.43	0.47	0.18	40.81	15.31
15年目	H 45	0.99654	0.99518		0.3607	23.21	1.33	3.46	10.94	38.94	14.05	0.19	-0.01	0.00	1.07	1.24	0.47	0.47		40.65	
16年目	H 46	0.99652	0.99515		0.3468	23.13	1.32	3.45	10.89	38.79	13.45	0.19	-0.01	0.00	1.07	1.23	0.43	0.47	0.17	40.49	
17年目	H 47	0.99651		0.99611	0.3335	23.05	1.32	3.43	10.83	38.63	12.88	0.19	-0.01	0.00	1.06	1.22	0.43	0.47		40.33	
18年目	H 48	0.99650		0.99610	0.3207	22.97	1.31	3.41	10.78	38.48	12.34	0.19	-0.01	0.00	1.05	1.22	0.41	0.47		40.33	
19年目	H 49	0.99649	0.99508		0.3083	22.89	1.31	3.40	10.73	38.33	11.82	0.18	-0.01	0.00	1.05	1.21	0.37	0.46		40.00	
20年目	H 50	0.99647	0.99506		0.2965	22.81	1.31	3.38	10.68	38.17	11.32	0.18	-0.01	0.00	1.04	1.21	0.36	0.46		39.84	11.81
21年目	H 51	0.99646		0.99605	0.2851	22.73	1.30	3.36	10.62	38.02	10.84	0.18	-0.01	0.00	1.03	1.20	0.34	0.46		39.68	
22年目	H 52	0.99600		0.99652	0.2741	22.65	1.30	3.35	10.57	37.86	10.38	0.18	-0.01	0.00	1.03	1.20	0.33	0.46		39.52	
23年目	H 53	0.99598	0.99781		0.2636	22.56	1.29	3.34	10.55	37.74	9.95	0.18	-0.01	0.00	1.03	1.19	0.31	0.46		39.39	
24年目	H 54	0.99596	0.99780		0.2534	22.47	1.29	3.33	10.52	37.61	9.53	0.18	-0.01	0.00	1.03	1.19	0.30	0.45		39.25	
25年目	H 55	0.99595	0.99780		0.2437	22.38	1.28	3.32	10.50	37.48	9.13	0.18	-0.01	0.00	1.02	1.19	0.29	0.45		39.12	
26年目	H 56	0.99593	0.99779		0.2343	22.29	1.28	3.32	10.48	37.36	8.75	0.18	-0.01	0.00	1.02	1.18	0.28	0.45		38.99	
27年目	H 57	0.99592		0.99646	0.2253	22.20	1.27	3.31	10.45	37.23	8.39	0.18	-0.01	0.00	1.02	1.18	0.27	0.45		38.86	
28年目	H 58	0.99590	0.99778		0.2166	22.10	1.27	3.30	10.43	37.10	8.04	0.18	-0.01	0.00	1.02	1.18	0.26	0.45	0.10	38.73	
29年目	H 59	0.99588		0.99643	0.2083	22.01	1.26	3.30	10.41	36.98	7.70	0.18	-0.01	0.00	1.01	1.18	0.24	0.45		38.60	
30年目	H 60	0.99586		0.99642	0.2003	21.92	1.26	3.29	10.39	36.85	7.38	0.18	-0.01	0.00	1.01	1.17	0.23	0.45		38.47	7.71
31年目	H 61	0.99585		0.99641	0.1926	21.83	1.25	3.28	10.36	36.73	7.07	0.18	-0.01	0.00	1.01	1.17	0.23	0.44		38.34	7.38
32年目	H 62				0.1852	21.74	1.24	3.27	10.34	36.60	6.78	0.18	-0.01	0.00	1.01	1.17	0.22	0.44	0.08	38.20	
33年目	H 63				0.1780	21.65	1.24	3.26	10.31	36.47	6.49	0.17	-0.01	0.00	1.00	1.16	0.21	0.44		38.07	
34年目	H 64				0.1712	21.56	1.23	3.26	10.28	36.34	6.22	0.17	-0.01	0.00	1.00	1.16	0.20	0.44		37.94	
35年目	H 65				0.1646	21.47	1.23	3.25	10.26	36.21	5.96	0.17	-0.01	0.00	1.00	1.16	0.19	0.44	0.07	37.80	
36年目	H 66				0.1583	21.38	1.22	3.24	10.23	36.08	5.71	0.17	-0.01	0.00	1.00	1.15	0.18	0.44		37.67	
37年目	H 67				0.1522	21.29	1.22	3.23	10.21	35.95	5.47	0.17	-0.01	0.00	0.99	1.15	0.18	0.43		37.54	
38年目	H 68				0.1463	21.21	1.21	3.22	10.18	35.82	5.24	0.17	-0.01	0.00	0.99	1.15	0.17	0.43		37.40	
39年目	H 69				0.1407	21.12	1.21	3.21	10.15	35.69	5.02	0.17	-0.01	0.00	0.99	1.14	0.16	0.43	0.06	37.27	5.24
合	計					904.78	51.79	136.88	432.29		517.77	7.31	-0.47	-0.18	42.11	48.76	16.60	18.41	6.24	1,592.92	